

岩泉町の清水川にかかる橋のたもとから見る宇 霊羅山の景観





いわてデジタルマップで見るり

https://www.sonicweb-asp.jp/iwate/map?theme=th_71&pos=141.792453,39.8457382&scale=3750

■ 視点場

岩泉町の清水川にかかる橋のたもと

■ 視対象

宇霊羅山

■ 選んだ理由

宇霊羅山は岩泉の町を象徴する山で、北側山麓部には龍泉洞があります。険しくそそり立つ山容は美しくまた神秘的な雰囲気をもっています。宇霊羅山の南側に岩泉の商店街があり、さらにその商店街の裏手にあたる位置に清水川が流れています。この清水川にかかる大橋は美香氏からの街道筋にあたり、今でもその歴史的な面影をとどめています。橋はコンクリート造ですが、高欄のデザインなどに工夫が施されています。また橋の北側袂には、姿のよい1本の松があります。これら、橋、松、古い街並み、宇霊羅山の眺望に加え、清水川の心地よい水音があいまってとてもよい景観をつくり出しています。